

様式第4号（第5条関係）

平成27年 3月 30日

古賀市議会議長

議員名 倉掛 小竹



平成26年度政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 平成26年度政務活動費収支報告書
- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙1

平成26年度政務活動費収支報告書

議員名 倉掛 小竹

1 収入

政務活動費 120,000円

2 支出

項目	金額(円)	支出内訳書の番号
調査研究費	42570	4
研修費	40100	1,5,6
広報費		
広聴費	18590	2,3
資料作成費		
資料購入費	10900	8
事務費	14478	7,9
支出合計	126638	

3 残額 ▲6638円

別紙2

平成26年度政務活動費支出内訳書

番号	期 間	内 容	経費 (円)	備考
1	4月12日～13日	「脱原発フォーラム」参加	37600	往復航空券、宿泊代
2	4月23日	子育て世代の意見広聴「子どもカフェ@コガ」	3430	会議室使用料、茶菓子代
3	6月4日	けんぼうカフェ開催	15160	開場費、講師料、案内郵送費
4	8月7日～8日	「バイオマスタウン真庭」視察	42570	往復JR運賃、ツアー参加費、宿泊費、他
5	9月25日	デンマーク講演会参加	1500	参加費
6	11月19日	「子どもにやさしいまちづくり」市民フォーラム	1000	参加費
7	平成26年4月1日 ～平成27年3月31日	年会費	6500	NPO市民後見センターふくおか、他
8	11月11日～12月4日	資料、書籍	10900	

9	8月19日～12月1 日	事務費	7978	コピー、文具、 コピー用紙、会 場費、他
---	-----------------	-----	------	----------------------------

※研修及び視察には報告書を添付のこと

ｸﾗﾌﾞｼﾞ		ご一行様	
月/日	ご旅程	お食事	
4/12(土)	福岡 [08:20] → 東京/羽田 [09:55] JAL 0304便 普通 別紙 JAL eチケット控/航空引換証をご覧ください。		
4/12(土) ~ 4/13(日)	京王プレッソイン九段下 (ポケットプラン東京・横浜 Aグループ 2日間)	チェックイン 15:00 チェックアウト 10:00 到着予定時間 16:00	朝 - - -
			【旅】
4/13(日)	東京/羽田 [19:55] → 福岡 [21:45] JAL 0335便 普通 別紙 JAL eチケット控/航空引換証をご覧ください。		

C		ご案内	
<p>◎各行程欄の記号ご説明 【旅】ご利用の際は施設にこの旅程表をご提示ください。 ◎ご到着時間を変更される場合は、宿泊施設へご連絡ください。 ◎この旅程表はおお客様が旅行サービスの提供を受けるために必要です。旅行中は必ず携行の上、必要に応じて係員にご提示ください。◎悪天候等によりサービス内容の変更を必要とする事由が生じた場合、代替手配等必要な手続きはおお客様自身で行っていただきます。◎パンフレット(おすすめポイント枠内)に宿でのおもてなしの記載があり、ご利用を希望される場合は現地宿にてお申出ください。 ◎別紙『ご旅行にあたっての注意事項』を併せてご覧ください。BOX#83000 【航空機(IIT)ご利用のお客様へ】 同日乗継ぎ行程のある場合は、出発空港の有人カウンターにて最終目的地までのご搭乗手続きをしてください。 【福岡空港よりご出発のお客様へ】 別紙『福岡空港旅行者専用駐車場利用割引のご案内』をご覧ください。BOX#83001</p>			

ご利用案内	
4/12 ポケットプラン東京・横浜 Aグループ 2日間 本郷・九段・神田(4019-094) ~1泊 京王プレッソイン九段下 シングル 1泊朝食 シングル 1室 (バス・トイレ付) 人員: 大人 1名 住所: 千代田区九段北1丁目7-1 電話: 03-3511-0202 交通: 【公共交通機関利用】地下鉄九段下駅5番出口→徒歩約2分	(17H300A-1) 代表者氏名: ｸﾗﾌﾞｼﾞ様 B6YTHH-01

古賀市中央公民館研修棟使用許可書兼領収書

(あて先)古賀市教育委員会

申し込み日 2016年 4月 9日

使用団体名 子とまわて @ JG (使用人数 20人) 使用目的 20 会議

団体責任者 住所 古賀市今庄1-7-20

(ふりがな) くらわい の

氏名 倉持 小由 (性別 男・女)

生年月日 844年 3月 8日

申し込み手続者 (ふりがな)

氏名 同上

TEL 080 - 5606 - 5286

	月・日	曜	使用時間	調整欄	時間数	部屋	調整欄	使用料
①	4.23	水	18:00 - 22:00		4	204		1,200
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
⑦								
⑧								
⑨								
⑩								
⑪								
⑫								

※注意事項

- ・領収印及び許可担当者サインのある許可書のみ有効です。
- ・研修棟における営利、布教、政治目的の活動は禁止されています。もしこれらの活動がおこなわれていた場合、許可書を発行した日時であっても、貸し館を禁止いたします。
- ・使用時間を必ず守ってください。表記の時間は準備時間及び片付け時間も含まれます。
- ・申し込み後、市行事、学校行事、社会教育団体行事、分館行事等公的行事が入った場合は速やかにお譲りください。

減免前金額	
合計金額	1,200
領収印	
担当者サイン	4/9

番号

7

領収書

倉掛小竹様
2014年 4月 24日
フォーラム「住民と図書館」会費として500円
受領いたしました。

フォーラム「住民と図書館」
会計 本田芳枝

領収証書

毎度ありがとうございます

倉掛小竹様

〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
2014年 5月27日 11:49

【販売】
通常葉書ヤマユリ(52円)
52円 30枚 ¥1,560
小計 ¥1,560

課税計 ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥1,560

合計 ¥1,560
お預り金額 ¥10,600
おつり ¥9,040

〒100-8798 区内

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

担当 [REDACTED] 端02箱01
発行No.0890
連絡先:古賀郵便局
TEL:092-942-2727

番号 3 ↑

領収証

2014年 5月 16日

倉掛様

金 2000 円

但し

- 年会費 2,000円
- 賛助会員(団体)一口 5,000円
- 寄付

NPO 法人市民後見センターふくおか
代表 真鍋恵子

番号 45955961

目録・支援センター

番号 7 ↑

上記に領収した方(消費税等)は、印刷面を内側に折って保管願います。
〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区霞が関1-3-2
2014年 5月27日 11:49

担当者 [REDACTED]
0002-0406-3876

こども77エ

* 令真川又言証印月糸田 *
2014年04月23日(水)15:26 印0002

責No00064005

- たまねぎスナック60g ¥157
- ハイシャレル8枚N ¥618
- 3コX単206
- 全粒粉入りビスケットクリ ¥204
- りんごジュース(ビン)1 ¥455
- エルドラードスペシャル ¥838
- 割引 5% -42

合計 (税合計) ¥2,230 (¥165)
お買上点数 7点

* フードマイレージ 0001497ポコ

会員番号 2000059988593

* 印No3876 店No00640

↑ 番号 2

倉掛小竹様

領収証


¥2,230-

2014年04月23日(水)

番号 9

平成 26 年度

古賀市

納付書兼領収書					
納 付 者	811-3117 古賀市今の庄1-7-20				
	倉掛 小竹 様				
会計	01 一般会計				
款 21	項 04	目 04	第 01	細節 01	細々節
金額	130 円				
内容	7月分議員コピー使用料				
担当課	800000 議会事務局				
納期限	発行日 平成 26年 8月 1日				
納付場所	左を参照してください。				
上記の金額を納期限までに納入してください。					
古賀市役所 古賀市長 竹下 司津男					
取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店					
上記金額を領収しました。			領収日付印		
この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。					

(納入者保管)

領 収 証

番号 3

倉掛 小竹 様 平成26年 6月 4日

★ 3,600

但、JNほうかほ会費として
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

Share&Cafe CAOREGA
シェアアンドカフェ
TEL 092-942-
FAX 092-510-
福岡県古賀市今の庄
http://caorega.c

FD-U07

領 収 証

番号 3

倉掛 小竹 様 平成26年 6月 4日

★ 10,000

但、JNほうかほ講師料(交誼会)として
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

高木 工 師

FD-U07

領 収 証

倉掛 小竹 様

様

No. _____

番号 7

内 訳
現金
小 切 手
手 形
消費税額等(%)

但、2015年度会費として

2014年 5月 17日 上記正に領収いたしました

収入印紙

図書館友の会全国連絡会

合計

領収証 No. 16

番号 9

2014年5月6日 財政問題等勉強会

サンピア福岡使用料 (14050円) 内訳

奴間健司 1750円 倉掛小竹 1750円

前野早月 1800円 清原哲史 1750円

内場恭子 1750円 田中英輔 1750円

三好貴一 1750円 吉住長敏 1750円

※ 領収書は、前野報告書に添付

領収書

番号 9

No. 000010903



HOTEL RESTAURANT SPORTS
サンピア福岡

御芳名 (NAME)

〒811-3219 福岡県福津市西福岡4-4-1

TEL. 0940-42-2105 FAX. 0940-42-0167

nisifukuma 4-4-1 fukutu Fukuoka Japan

前野 早月

様

部屋番号 (ROOM No.)	ご到着日 (ARRIVAL)	ご出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NTS)	会計番号 (No.)	担当	頁
水仙 朝	2014/05/06	2014/05/06		26081 25		1

区分	日付 DATE	明細 DESCRIPTION	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
B	14/05/06	水仙の間(午前)	1	5,300	5,300
B	14/05/06	水仙の間(午後)	1	7,000	7,000
B	14/05/06	水仙 延長料	1	1,750	1,750
		--<ご利用額計>-----			14,050
		--<ご請求額>-----			14,050



予約金	*予約金	カード	利用券	ポイント	他差引	売掛金
0	0	0	0	0	0	0

(振込先)



御利用金額 TOTAL AMOUNT	御請求金額 TOTAL BALANCE	御返金額 REPAYMENT
14,050	14,050	*****
内消費税額 1,039		

御署名
SIGNATURE

収入印紙

811-3102
福岡県古賀市
駅東2-11-43-101



お問い合わせ番号 47203073

お支払いに関するお問い合わせは下記の担当販売店までお願い申し上げます。

アスクル担当販売店
安藤ハザマ興業株式会社
九州
福岡県福岡市博多区
下呉服町1-1
日通ビル
015009 022
TEL: 03-5626-7146 担当: アスクル担当者

ふくおか市民政治ネットワーク・古賀 様

429093 00002/00002 47203073 UAB

D3 1

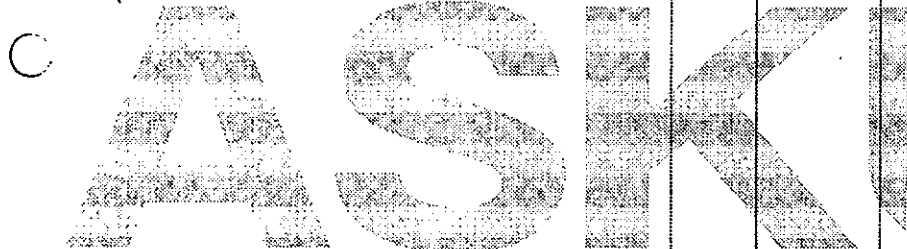
TEL: 092-943-7195 FAX: 092-943-7195
お買い上げいただきましてありがとうございます。
記載の通り、ご請求申し上げます。

お支払い日 ▶ 2014年 06月 16日
お支払い方法 ▶ 郵便/コンビニ支払

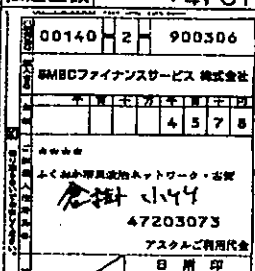
当月請求額	4,578円
うち消費税等 ()	339円
2014/05/01 ~ 2014/05/31	4,578円
	10円
	20円

お支払いには、別紙の払込取扱票をご利用ください。

月日 / 伝票番号 / 取引区分	数量	単価(円) (税込)	金額(円) (税込)	備考	税率(%)
05/24 04527920					
542-680 V) ASKULマルチペーパー スーパーホワイトA4 (5000)	1	2,892	2,892		8.0 *
822-6855 ASKULマルチペーパー スーパーホワイト厚口	1	415	415		8.0 *
639-133 ゼムクリップ 小 1箱 (10袋:1000個入)	1	194	194		8.0 *
461-5677 クリップケース ピンク 81960 1個	1	204	204		8.0 *
328-625 エコミュ アラビックヤマト 補充用 E・NA-960	1	751	751		8.0 *
308-524 セロテープ1巻 12MM	2	61	122		8.0 *
		小 計	4,578	カラケ シ様ご発注分	



ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
26-06-06	74025	A9324.0006
取扱店	ロカ	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*4,578	料金 *0
		
入金額	*5,000	
おつり	*422	
郵便局・ゆうちょ銀行と他の 金融機関との間で振込ができます。		

印紙税申告納付につき趣町税務署承認済

様式第2号 (第4条関係)

古賀市隣保館「ひだまり館」使用許可書兼領収書

平成 26 年 12 月 1 日

住所 古賀市今庄 1-7-20

氏名 倉持 小・44.



申請者 団体名

代表者名

様

電話番号 080-5606-5286

下記のとおり許可します。

使用施設	会議室1、会議室2、パソコンルーム (その他)		
使用人数	4~5人		
使用目的	会議		
使用年月日 及び時間	平成 26 年 12 月 1 日 10時から12時まで		
使用料	600円	領収印	
備考			

古賀市隣保館長



*使用される際に許可条件 (裏面記載のとおり) をお読みください。

領 収 書

No. 020154

倉掛 小竹 様

26年 8月 4日

収 入
印 紙

金 額		百		千	円
			2	5	00

但し 8/4~8 送迎バス代

上記の金額正に領収致しました。

中鉄美

本社営業所 岡山県真庭市山手155-8
 湯原営業所 岡山県真庭市湯原温泉155-8
 久世営業所 〒719-3204 岡山県真庭市中原324-2
 電話(0867)42-2215 FAX(0867)42-4939

扱 者 印

領 収 証

No. 176

平成26年 8月 4日

倉掛 小竹 様

金 額

¥19,490

収 入
印 紙

但し 視察代一式、宿泊代
 上記の金額正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額
摘 要

一般社団法人 観光連盟
 〒717-0013 岡山県真庭市山手1420-2
 TEL. 0867-44-3002

領 収 書 No.054540

倉掛 小竹 様

ご利用金額 ¥10,290- (クレジット)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2014年 7月10日
 九州旅客鉄道株式会社
 古賀駅POS001発行

領 収 書 No.054550

倉掛 小竹 様

ご利用金額 ¥10,290- (クレジット)
 上記の金額を領収しました。
 購入商品 JR乗車券類
 年月日 2014年 7月10日
 九州旅客鉄道株式会社
 古賀駅POS001発行

「バイオマスツアー-真庭」日程		Aコース 木質バイオマスコース (一泊二日コース)	
平成 26 年 8 月 7 日 (木) ~ 8 日 (金)		JR 岡山駅西口 [岡山県岡山市北区駅元町1-1]	
福岡県古賀市議会議員 様	10名 (男性6名、女性4名)	前野 様	
住所: 福岡県古賀市	真庭市までの交通手段	中鉄製作バス	
視察目的: 全国市議会議長会研究フォーラム開催 (8/6~8/7)			
タイムスケジュール		視察先	
8月7日(木)		11:30 全国市議会議長会終了 ※昼食は済ませて来て下さい	
12:45 集合、13:00 出発	8名	JR 岡山駅西口 12:45 集合 ※バイオマスツアーバスが待機しております バス前で運転手が受付致します。(岡山IC-着合IC間 高速道路移動)	
14:30 頃 真庭市到着		真庭市役所本庁舎到着 【住所: 真庭市久世2927-2】 ※バイオマスツアーガイドと合流、ここからご案内致します。	
14:50~15:50	60分	真庭市におけるバイオマスタウン構想の概要等(市役所担当課より) 【会場: 真庭市三田131「木の駅」勝山木村ふれあい会館】	
16:10~16:50	40分	真庭森林組合【会場: 月田ストックヤード】 ① 森林の育成状況 ② 真庭の林業と木材業について ③ 森林組合によるバイオマス事業(山林内で低質材のチップ化など)	
17:15~17:45	30分	真庭市役所本庁舎(バイオマスタウンらしい公共施設)【真庭市久世2927-2】 ① バイオマスボイラー(冷暖房チップボイラー)導入の庁舎 ② 地域資源の活用庁舎 ③ 太陽光発電、電気自動車充電機設置について	
17:50~	高速道路移動	湯原温泉へ向けて移動 (米子道久世IC-湯原IC間 高速道路移動) 18:30 頃 宿泊先へチェックイン 【宿泊先: 湯原国際観光ホテル 菊之湯】	
公共交通機関にて2名合流	10名 宿泊	高速バス(中鉄北部バス)17:01 発 ⇒ 中国勝山駅18:50 着 (JRで良い時間はありませんでした) コミュニティバス(まにわくん)中国勝山駅19:20 発 ⇒ 湯原温泉19:54 着	
8月8日(金)			
8:50 ロビー集合、9:00 出発		宿泊先出発	
9:10~		高速道路移動 米子自動車道 湯原IC-久世IC間	
9:30~10:10	40分	真庭バイオマス集積基地【真庭市目木(真庭産産団地内)】 ① バイオマス原料の安定供給を目的とした集積施設の見学	
10:30~11:10	40分	真庭市の製材所見学、説明【山下木材: 真庭市高尾】 ① 山下木材にて製材所内の見学 ② 樹皮やおが屑を燃料にして、木材の乾燥工程に利用の様子	
11:20~11:50	30分	旧湯原尋常小学校見学【ガイド案内と自由見学】 (明治40年建築の国の重要文化財指定、洋風木造建築の小学校校舎をガイドの案内でご見学。近年では映画のロケにも使われています。)	
12:10~13:00	50分	勝山町並み保存地区自由散策と昼食【会場: 田吾作】 (道子指子と白雲の商家が並び、なつかしい面影を今も残している。家々の軒先には色とりどりの草木染めの「のれん」が張り、訪れる人々を優しく迎えている。)	
13:10~14:10	60分	銘建工業株式会社工場【真庭市勝山1209】 ① バイオマス発電 ② ベレット製造施設	
14:20~14:40	20分	勝山健康増進施設 水夢【真庭市勝山1024】 ① ベレット焚きボイラー使用施設	
14:45~		岡山駅へ向けて帰路 ※16:30 頃到着予定	
解散		※交通事情などにより当日の日程、時間の変更が出る場合はご了承くださいませ。	

●視察代一式: お一人(1泊2日コース)10,700円【2日間バス代、資料代、見学代、8日昼食代、保険代含む】×人数分

●視察代一式: お一人(1日コース)5,800円【バス代、資料代、見学代、8日昼食代、保険代含む】×人数分

※最少催行人数は20名です。人数に満たない場合は、追加料金が必要になります。

●送迎代(岡山駅⇄真庭市): お一人往復2,500円(片道1,250円)×人数分

●宿泊料金: お一人(1泊2食付)8,000円(税込8,780円)×人数分 【宿泊先: 湯原国際観光ホテル 菊之湯】

●宿泊料金: シングル部屋(1泊2食付)10,000円(税込10,950円)×人数分 【宿泊先: 湯原国際観光ホテル 菊之湯】

※工場見学となりますので歩きやすい靴でお越し下さいませ。

※熱中症予防のため、帽子などの日よけ用具、水筒などはご持参ください。水分補給など各自で管理して下さい

※料金のお支払いはご請求書を送付いたします。お振込みにて前払いとさせていただきますのでよろしくお願い致します。

●真庭観光連盟の地球環境貢献活動(カーボンオフセット事業)

当日ツアーバスの運行総距離をCO2排出量換算をし、当連盟が保有する真庭市内クレジットを活用してCO2をオフセット致します。

その証明については、「バイオマスツアー-真庭」ホームページにて約半年に1回の間隔で掲載し、皆様への報告と致します。

お問い合わせ先
一般社団法人真庭観光連盟
〒719-3201 真庭市久世2927-2 真庭市役所第2庁舎2階
TEL 0867-45-7111 FAX 0867-45-7112
[携帯電話]090-2001-3099
[E-mail] manawa@jupiter.ocn.ne.jp

旅行企画・実施
一般社団法人真庭観光連盟
岡山県知事登録旅行業地域 - 367号
(全国旅行業協会会員)

番号 7

領 収 証

倉掛小竹 様

2014年 8月 21日

¥ 3,000-

但 自治体議員立憲ネットワーク会費として 正に領収いたしました


平成 26 年度

番号 9

自治体議員立憲ネットワーク
〒102-0072 東京都千代田区飯
ニューシティハイツ
TEL:03-6661-8309/FAX:03-

○古賀市

番号 5

納付書兼領収書			
納付者	811-3117 古賀市今の庄1-7-20		
	倉掛 小竹 様		
会計	01 一般会計		
款 項 目	21 04 04	第 節	01 01 第 節
金額	520 円		
内容	9月分議員コピー使用料		
担当課	800000 議会事務局		
納期限	発行日 平成 26年 10月 1日		
納付場所	左を参照してください。		
上記の金額を納期限までに納入してください。			
古賀市役所 古賀市長 竹下 司津男			
取りまとめ店：福岡銀行 古賀支店			
上記金額を領収しました。	領収日付印		
この領収書は収納場所の領収印によってその効力を生じます。			

(納入者保管)

収入紙印

内訳
税抜金額
消費税額等 (%)

この用紙は森林安全に配慮したFSC®認証のVIA®を使用しています。

但 ネットワーク研究会 参加費として
入金日 2014年 8月 25日 上記正に領収いたしました

¥1,500-

領 収 証

倉掛 小竹

様 No.

教育文化研究所
〒818-0061 筑紫野市築2-7-21
TEL/FAX 092-923-933

↓ 番号 8

領 収 証

2014年 11 月 11 日

倉掛 小竹 様

¥ 500-

但 2014.11.11 全国集会資料代として 正に領収いたしました

自治体議員立憲
〒102-0072 東京都千代田区飯
ニューシティハイツ
TEL:03-6661-8309/FAX:03-

領 収 証

倉掛 小竹 様

H26年 12 月 5 日

番号 8

★ ¥ 1,500-

但 ぶくおか子とも向島2014 代り
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒811-3111 福岡県古賀市花見南3丁目12-3

特定非営利活動法人

古賀新宮子ども劇場

TEL/FAX 092-944-1936

コクヨ ウケ-1048

番号 8

領収書

倉掛 小竹 様

番号 6

金額

¥ 1,000-

但 第13回 市民フォーラム「子どもにやさしいまちづくり」参加費

2014年 11 月 7 日

上記正に領収いたしました

特定非営利活動法人
子どもNPOセンター福岡
〒810-0042
福岡市中央区赤坂 1-2-7

平成 26 年 11 月 9 日

横路孝弘

但し、冊子代として「日本国憲法に「ハイツ」を「紙」

¥ 500

倉掛 小竹 様

領 収 証

領収証書

領収証書

番号 9

領収書 冊番号	第 749 号	納入者
領収書 番号	00024	
26 年度		倉掛小竹様
一般会計		
金額	7,200	
科目	款 項 目 節 細節	
	14 / 1 / 2 / 1 / 2	
内容	施設使用料	
所属名	隣保館	
上記の金額領収しました。		領収印
H26年 12月 1日		
福岡県古賀市役所 分任出納員		

領収書 冊番号	第 749 号	納入者
領収書 番号	00023	
26 年度		倉掛小竹様
一般会計		
金額	7,200	
科目	款 項 目 節 細節	
	14 / 1 / 2 / 1 / 2	
内容	空調施設使用料	
所属名	隣保館	
上記の金額領収しました。		領収印
H26年 12月 1日		
福岡県古賀市役所 分任出納員		

納入者用

納入者用

番号

8



社 会 新 報

No. _____ 領 収 証

くらげ 様

ご購入ありがとうございます

¥ 8,400

2014/2015/3
 社会新報 /4~ 月分 ¥ 8,400
 月刊社会民主 月分 ¥
 月分 ¥

上記代金として領収致しました

社会民主党機関紙宣伝局 2014 年 12月 4 日

分局名

田中英輔

参考様式

支出内訳書の番号 1	
調査研究報告書	
1 名称	「脱原発フォーラム」参加
2 目的	国のエネルギー基本計画の中でベースロード電源と位置づけられた原発に対し、市民目線から見たエネルギー政策や実践を考える
3 実施時期	平成 26 年 4 月 12 日～4 月 13 日
4 実施場所	東京都 日本教育センター一ツ橋ホール
5 参加者	倉掛、山本（北九州市議）、杉下（宗像市議）、豆田（福津市市議）、伊藤（那珂川町議）
6 その他	報告書別紙

福島の人が苦しむ事はなかったはずですが。震災前は高い評価を受けていた農作物が風評被害にさらされ、農家の人々の生産意欲は下がってしまっています。」

この現状に、農産物の安全性を自分たちの目で確かめてもらおうと、福島の生協では、野菜をつぶしたり砕いたりすることなく測定できる、非破壊型放射能測定機が、店頭にあります。しかし、こうした測定器の開発はそもそも、原発事故が無ければ無用であったはずで、事故の後処理に充てられる技術開発や経費等のベクトルは、本来脱原発に向けていくべきです。

福島県の農業の衰退を阻止するためには抜本的対策が求められ、新たな法令の整備が必要である事を重要な課題として指摘されました。

持続可能な脱原発社会をつくろう！！

原発が危ないことなど誰でも知っているはずなのに、政府が脱原発に舵が切れないのはどうしてだろうと考えます。電力不足や地球温暖化を防ぐなどという人がいるからでしょうか。安い単価で安全な電力源という人がいるからでしょうか。原発輸出をして外貨が獲得できるからでしょうか。どれも違っているように思います。

政府が舵をきれないのなら、私たち一人一人ができることをやって、舵を切らせることは出来ないか。

脱原発フォーラムでは、持続可能な脱原発社会を作るための「暮らしを変える、社会を変える 24 の提案」がされました。

◆家庭ではじめる「一人から出来る」脱原発

アンペアダウンや太陽光発電、エネファームなどの助成を活用など

◆地域ではじめる「仲間と一緒に」脱原発

なかまで脱原発カフェの開催、福島からの避難者、子どもたちの保養を支援

組合員が出資し合って、市民電力会社の設立運営など

◆政府を動かし「しくみを変える」脱原発

再生可能エネルギー促進条例などの地域条例制定、投票をよびかける

いまなお、生活再建が立たず、復興が遠い原発被災地。こうした過酷事故によって未来を断たれる事が二度と起きないように、未来の子どもたちが放射能の危険にさらされる事がないように、いま、私たちが原発を終わらせ脱原発を進めなければならないと強く感じました。

「脱・原発全国フォーラム」参加報告

平成 26 年 5 月 12 日

報告者 倉掛 小竹

- 実施時期：平成 26 年 4 月 12 日～4 月 13 日
- 視察地：「脱原発フォーラム」日本教育会館一ツ橋ホール
- 目的：国のエネルギー基本計画の中でベースロード電源と位置づけられた原発に対し、市民目線から見たエネルギー政策や実践を考える
- 参加者：倉掛、杉下（宗像市議）、豆田（福津市議）、山本（北九州市議）、伊藤（那珂川町議）

4 月 13 日に東京で行われた脱原発フォーラムに、参加しました。折しもフォーラム 2 日前に「エネルギー基本計画」が閣議決定され、そのなかで原発は重要なベースロード電源との位置づけがされており、いよいよ再稼働へのカウントダウンが現実味を帯びてきた時期でもありました。

原子力市民委員会を発足

日本では現在、原子力関係者による原子力関係者のための「原子力委員会」や、ほかにも原子力政策に関与する政府の諸組織があります。私たちは市民の公共利益の観点に立って、原子力政策の企画・審議・提言を行うことを目的とした、市民シンクタンクの研究者や NGO 関係者、弁護士など、数十人で構成される「原子力市民委員会」を設立しました。

私たちが望む「市民がつくる脱原子力政策大綱」を発表

また、政府の原子力委員会では最重要の政策文書として「原子力政策大綱」を定めています。原子力市民委員会では、それに対抗する「原発ゼロ社会への道—市民がつくる脱原子力政策大綱」を発表しました。原発ゼロ社会に向けた具体的公共政策が示されています。

原子力市民委員のメンバーから、福島原発告訴団団長の武藤類子さん、立命館大学国際関係学部教授の大島堅一さん、国際環境 NGO FoE Japan 理事長の満田夏花さん、法政大学社会学部教授の船橋晴俊さん等が報告者として策定の経緯や思いを話されました。

次のセッションでは小山良太先生(福島大学経済経営学類准教授)・濱田武士先生(東京海洋大学准教授)・佐藤一夫さん(福島県生活協同組合連合会専務理事)・川上雅則さん(福島県農業協同組合中央会参事)から話を伺いました。

「福島県は 2011 年 3 月の東日本大震災により、津波と地震による被害に加えて原発事故に伴う放射性物質による汚染という三重の苦悩を背負うこととなった。秋には黄金の稲穂が揺れていた故郷の畑が除染の土の山になってしまった事を。原発がなければ

支出内訳書の番号 4

調査研究報告書

1 名称	「バイオマスタウン真庭」視察
2 目的	地域にあるバイオマス資源をフルに活用し、地域に合った方法でエネルギーの地産地消を進めるシステムを視察
3 実施時期	平成 26 年 8 月 7 日～8 月 8 日
4 実施場所	岡山県真庭市
5 参加者	倉掛、田中、三好、前野、阿部、仲道、清原、奴間、吉住、内場
6 その他	報告書別紙

岡山県真庭市「木質バイオマス」のとりくみ

平成26年10月1日

報告者 倉掛 小竹

- 実施時期：平成26年8月7日～8月8日
- 視察地：岡山県真庭市
- 目的：地域にあるバイオマス資源をフルに活用し、地域に合った方法でエネルギーの地産地消を進めるシステムを視察
- 参加者：倉掛、田中、三好、前野、阿部、仲道、清原、奴間、吉住、内場

●視察内容

(1) 真庭市におけるバイオマスタウン構想の概要（木材ふれあい会館）

真庭市 産業観光部 バイオマス政策課より概要説明

- ・バイオマスツアー等による視察者は2000人/年間を超え、役所内では対処しきれなくなったため、真庭観光連盟に窓口を一本化した。市内の森林・積は65,635ha、うち人工林41%、天然林56%、他3%（体積）。（人工林の割合は、スギ22%、ヒノキ74%）
- ・2004年、大型台風による甚大な風倒木被害が発生。この時、国からの補助が出て、林業機械の設備を充実させた経緯がある。
- ・市周辺南北をつなぐ高速道路開通事業の影響で市内の経済、人口等が他へ流出してしまう恐れを問題視し、1993年、民間企業が集まり「21世紀の真庭塾」を設置。今のバイオマスタウン真庭の基礎となっている。この真庭塾に、行政は2000年から参加している。

(2) 真庭森林組合のチップストックヤードを視察

- ・真庭森林組合は、組合員6,300名、職員27名で、市町村合併により7支所が合併した。真庭地域には、原木市場3箇所、製材市場1箇所、製材所30箇所、チップ化工場3箇所が稼働している。
- ・木材関連産業の取引額は、真庭市全体の全産業のうち25%を占める。森林組合では、間伐事業とチップ燃料化事業を実施している。
- ・チップボイラー向け燃料をつくるために、原木を井桁に組んで・然乾燥させてから、チップ化し、含水率30%以下で出荷している。この時期はスギの含水率40%、ヒノキの含水率50～70%である。これを30%程度に乾燥するまで、原木の皮をはいで3～6カ月かかる。
- ・ストックヤードの土地は、市から無償で貸与。
- ・現在、製紙向けには出荷していない。常時3,000t程度のチップをストックしながら回していきたい。森林組合の間伐事業による間伐容積は700～800ha/年程度である。

(3) 真庭市役所本庁舎

- ・3年前の庁舎新設に伴い、バイオマスボイラー（冷暖房チップボイラ）導入の調査。地域資源の活用庁舎として、冷房・暖房ともに利可能で、燃料費は500万円/年程度。化石燃料を使っていたとすれば、800万円/年程度かかっていた。また太陽光パネル

を 420 枚設置しており、庁舎使用電力の 10%を賄っている。

(4) 真庭木材事業協同組合のバイオマス集積基地を視察

- ・集積基地の事業費は 3.5 億円程度。うち 50%は国の補助を利用。
- ・重量で荷受けし、材別に見取価格を設定している。スギ 3,000 円/t、ヒノキ 4,000 円/t、雑木 5,000 円/t とし、これまでの主は製紙向けとしていたが、今回、発電向けが主となる予定であり、どの樹種もカロリーはほぼ同じであるため、5,000 円/t で買い取る予定。

④ スライサーから発するオガ粉は家畜敷材として利用。端材を木粉化し、マテリアルやリファイナリー利用を研究している。例えば、車のダッシュボードやカーペット材に微粉化した木粉を混合、蚊取線香など。

(5) 山下木材（製材工場）を視察

- ・製材は、原木を製材し、乾燥させ、カンナで製品に仕上げるとというのが一般的な工程。

- ・乾燥工程は木廃材を燃料とした蒸気ボイラーの熱を利用。乾燥期間は約 1 週間。
- ・製材・丸太は、すべてが製品化できるわけではない。6 割程度で、残り 4 本は何らかの難点があるのが一般的である。プレカット工場では、50~60 坪の家屋一件分の柱等プレカット材が生産可能である。

(6) 銘建工業（製材工場、バイオマス発電施設、ペレット製造施設）を視察

- ・1970 年頃から集成材の製造に取り組んできた。市内に 4 箇所工場があり、住宅向け柱、集成材、スギの無垢材、ジョイント材などを製造している。

- ・1980 年代には、カンナ屑や端材をボイラー燃料として熱利用していたが、発電にも利用できることを知り、当初 175kw 程度の発電を開始した。

- ・バイオマス発電の設備投資は 10 億円。補助なしだが、初期投資費用はすでに投資回収済み。

- ・昼間は電力不足なので、1,000kWh 程度買電しているが、反対に、夜間は 1,200kWh 程度売電しており、トータルは売電収益が上回る。

- ・売電収入は 3,000 万円/年程度あるが、設備のメンテナンス、修繕費等でほぼ同額の 3,000 万円/年が消費される。ただし、発電していない頃に電力会社に支払っていた金額は年間約 1 億円。現在はこれがゼロになったうえ、廃棄物処理コストも大幅削減されているので、やはりメリットは大きい。

- ・集成材の原料であるラミナは、90%はヨーロッパ圏から乾燥材として輸入しているので為替の変動は受けやすい。

- ・ラミナから集成材をつくる際は、ラミナ材の 5 分の 1 の量のカンナ屑が発生するため、本工場ではこれだけで 150 t/年のカンナ屑が発生する。(しかし、チェルノブイリ原発事故の影響で燃料に出来ず。産廃扱い)

(7) 岡山健康増進施設「水夢」ペレット炊きボイラー施設

ペレットボイラーの熱利用を施設として温水プール施設を視察した。

総括（所感）

真庭が“バイオマスタウン真庭”の歩みを進めたのは、高速道路ができることが決まり、危機感を感じた民間企業が、自らの主導で地域活性化研究会が発足したこと。その後、行政がこの組織に参画し、バックアップしていったことが大きい。

また、台風による甚大な風倒木被害があり、国の補助を受けて林業機械等を整備したこと、そしてなにより、そもそも、林業・製材業がこの地域の主要産業であり、主要産業が地場に根を張って事業を展開していたからこそ、副産物のバイオマス利用に踏み切ることができたと言えます。

真庭市では、まもなく、10,000kW級の本質バイオマス発電施設が完成し、稼働を迎えます。年間60,000tのチップが必要となりますが、地域の間伐材等の未利用材、製材廃材などでこの量を補える計画となっています。

5年、10年、20年のスパンで、原料調達コストがどの程度増減するか、増となった場合の対処策はどのようなものがあるか、また、今後も新設の可能性がある近接バイオマス発電施設との原料の奪い合い（原料不足ならびに原料価格・騰の要因）などへの対策はどう考えていくかなど、課題は認識されています。

森林面積、林産業の発達がこれほどの規模が無い古賀市で、この取り組みを参考とするならば、循環させていくために必要なバイオマス資源を何とするか。また、循環の流れをある程度作ってからの、本格始動が求められます。（例えば、バイオマス資源＝家庭、食品工業団地から出る生ごみ、食品残さ ガスやエタノールを燃料とする公共自動車や施設空調設備）県内にこうした先進事例として大木町もあることから、今後もこのような先進地域の発展の様子を見守りつつ、古賀市に合ったバイオマス循環の仕組みづくりの構築を模索していくべきだと考えます。

支出内訳書の番号 5

調査研究報告書

1 名称	デンマーク講演会参加
2 目的	若者・女性の政治参加をすすめるために、デンマークの政治・議会・議員活動と背景を10代で地方議員となった2人の当事者から聞く
3 実施時期	平成26年9月25日
4 実施場所	福岡市中央区市民センター
5 参加者	倉掛
6 その他	<p>幸福度世界一と言われるデンマーク。85%のデンマーク人が幸せだと感じ、生活しやすい国と実感している。誰が一番困っているか、誰が一番空腹かという発想で、教育・福祉・医療制度があり「社会福祉国家」としての確立している。農業自給率300%、2050年には火力発電も無くし、選挙投票率90%と政治への関心も高い。</p> <p>ゲストとしてデンマークから来た市議会議員は、どちらも高校在学中に立候補を決意し、当選。兄弟のいじめや問題や、犯罪に巻き込まれた経験などから身近な課題を感じたのがきっかけ。自分でビラを作り、街に配布した。かかった経費は6万円。日本の選挙にかかるお金と、参政権と選挙権の年齢の差、供託金などの理由を会場に逆に質問をするなど、私たちが当たり前のように考えていた制度に、素直に疑問視する姿勢にかえって、民主主義を実践している国の精神を感じた。</p>

調査研究報告書

1 名称	「子どもにやさしいまちづくり」市民フォーラム
2 目的	子どもの貧困を始め、子どもを取り巻く環境は年々、複雑化・深刻化しており、本市でも子ども・子育て支援計画や子ども基本条例（仮称）などの策定が予定されている。発表される「ふくおか子ども白書」を参考に、取り組みを学ぶ。
3 実施時期	平成 26 年 11 月 19 日
4 実施場所	あいれふ
5 参加者	倉掛
6 その他	<p>「子どもの権利条約」が日本で批准されて 20 年を迎え、この間、児童虐待防止法（2000 年）や子どもの貧困対策推進法（2013 年）が施行され、子どもの権利保護に関しては一定の前進もありました。しかし現状は、子ども虐待の相談件数が 7 万件をこえ、子どもの貧困率も 16.3%に達するなど、深刻な状況が広がっています。</p> <p>分科会「不登校と子どもの権利」に参加し、全国で行われている不登校の当事者への支援活動、支援の考え方、姿勢を学びました。ワークショップ形式でのグループトークでしたが、近隣市町の不登校の保護者や弁護士などの有識者も交えながら、具体事例に対し、子どもの権利に則った話し合い・学び合いができました。私が参加したグループでは「校則」と「制服」がキーワードとなり、様々な議論が出来ました。</p> <p>「子どもの権利条約」を自らの行動指針とするということはどういうことなのかを考える機会にしたいと思います。</p>